

「ジャパン・コンテンツ IP 戦略株式ファンド」の新規設定について

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：荻原亘、以下「当社」）は、追加型投信「ジャパン・コンテンツ IP 戦略株式ファンド」を 2026 年 2 月 24 日に新規設定しましたのでお知らせします。



■ ジャパン・コンテンツ IP 戦略株式ファンド（以下、当ファンド）について

日本のアニメ、ゲーム、映画、音楽などのコンテンツ関連産業は、国内外での高い評価と今後の成長が期待される、日本経済を支える基幹産業の一つといえます。

日本独自の文化を背景とした独創的で魅力的なコンテンツの創出力に加え、配信・流通手段のデジタル化の進展により、日本発のコンテンツが世界市場へ一気に拡大していく可能性が高まっています。

さらに、日本のコンテンツ企業は、コンテンツ IP*の使用許諾等を通じた IP 価値のさらなる向上や、コンテンツを活用した関連事業の展開を通じて今後も成長していくと考えられます。

こうした環境を踏まえ、日本のコンテンツ産業およびコンテンツの知的財産等に関連する企業の株式を主な投資対象とする当ファンドを新たに設定しました。

ジャパン・コンテンツ IP 戦略株式ファンドの詳細はこちら

<https://www.smd-am.co.jp/fund/202802/>

*IPとは、Intellectual Property（知的財産）の略称です。

当社は引き続き、「Quality of Life に貢献する最高の資産運用会社へ。」という経営理念のもと、お客さまの資産形成に貢献してまいります。

重要な注意事項

- 当資料は、三井住友 DS アセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンド以外の特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買等を推奨するものではありません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託の説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。
- 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は三井住友 DS アセットマネジメントが、信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社

住所：〒105-6426 東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 26 階

HP：<https://www.smd-am.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 399 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【本件に関するお問い合わせ先】

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社

サステナビリティ推進部 広報・ブランディングチーム E-Mail：pr@smd-am.co.jp

永澤（03-6205-1862）／三牧（03-6205-1735）／藤山（03-6205-0347）